

## タイトル 東大生が空き家のための終活ノートを製作

下記のとおり、東京大学2023年度フィールドスタディ型政策協働プログラム（東大FS）の現地報告会を開催します。

東大FSとは、社会課題に果敢にチャレンジするリーダー人材の育成を行うプログラムで、各地域が提示した課題解決の道筋提案に向け、1年をかけて事前調査、現地活動、事後調査、現地報告等を行うものです。本市では2021年度から本プログラムを受け入れています。

【テーマ】「空き家を生かした地域づくり」

### 【2023年度活動】

現地活動 令和5年9月5日（火）～8日（金）、12月15日（金）～17日（日）  
事前・事後調査 Web会議やSNSなどで随時対応

### 【報告会日時】

1. 日 時 3月19日（火）午後4時～（1時間程度）
2. 場 所 南島原市役所西有家庁舎3階 大会議室
3. 参加予定 市長、副市長、地域振興部長ほか

### 【提案内容（予定）】

1. 南島原市における空き家の現状
2. 空き家問題の背景とその解決策
3. 空き家の終活ノート「おうちの手帳」について

※取材いただける場合は、事前に担当者までご連絡いただけますと幸いです。

担当部署	地域振興部 地域づくり課	担当者	溝田 愛美
直通	0957-73-6631	E mail	<a href="mailto:teijyu@city.minamishimabara.lg.jp">teijyu@city.minamishimabara.lg.jp</a>
詳しくは ☎		検索ワード	
担当者 連絡先			